



## コロナに負けない、進化した まちづくり市民フェア 2021

### — ハイブリッドでつながる新たなまちづくり —

昨年はコロナ禍の影響によりふれあいホールでの開催を中止とし、市民の皆さんには「チラシ」とQRコードによる「ムービーカタログ」で各団体の活動内容を紹介させていただきました。

しかし、今年の「まちづくり市民フェア2021」は記念すべき10回目の開催であり、出来れば来場者を迎え入れて開催したいとの強い気持ちで話し合いを重ねてきました。そして、「来場者と直接対面して発表できる」「オンラインを利用して配信できる」などの基本的な考え方を踏まえて、参加団体も参加しやすい、またそれを見る市民の方々にも満足いただけるハイブリッドな内容にすることを目標に企画を進めております。

発表の場においては、今までの「ふれあいホール」が選挙開催の影響で使用できるかどうか不透明なため、利用を諦め、代わりに「東部会館」を初めて利用させていただくこととしました。加えて「イオンモールイベントスペース」も初めて利用するなど、より多くの方々にご覧いただき、楽しんでもらうための工夫をしていきたいと思っています。

毎年協賛をいただいている地域の店舗を応援する「まちづくり応援券」につきましては、今年度は日野市商業活性化連携支援事業を通じてまちづくり市民フェアと協賛店舗との連携を図ってまいります。そして、これからも微力ながら市内の店舗や企業を応援していきたいと思っております。

「まちづくり市民フェア」は一部の市民活動団体のイベントではありません。今年、実行委員のメンバーを公募して一般市民の方々から6名の参加がありました。そして、その方々のアイデアがたくさん盛り込まれたイベントを作り上げていく予定です。

コロナ禍の厳しい現状ではありますが、市民の方々全員で日野市を盛り上げ市民フェアを盛り上げてコロナの不安を吹き飛ばしましょう。

まちづくり市民フェア2021 実行委員長 蛭田 勝廣